

平成 26 年 9 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー
 代 表 者 名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者
 吉 田 博 昭
 (コード番号：4358)
 問 い 合 せ 先 常務取締役 経営戦略本部長 上 窪 弘 晃
 電 話 番 号 03-5434-1586

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 9 月 12 日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 7 月期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	26,500	1,700	1,540	890	14.9
今回修正 (B)	26,500	1,700	1,500	590	9.5
増減額 (B - A)	—	—	△40	△300	—
増 減 率	—	—	△2.6%	△33.7%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 7 月期)	25,000	1,493	1,390	808	13.53

2. 修正の理由

当社グループは「TYO グループ中期経営計画 2013」に基づき、TV-CM事業（広告代理店経由モデル）の継続強化及びマーケティング・コミュニケーション事業（広告主直接モデル）の躍進を目指し、積極的な事業活動を展開してまいりました。当連結会計年度の連結業績は、広告市場全体が堅調に推移したこと、並びに大型案件や新規案件の受注が好調だったことにより、売上高は3期連続で増加、営業利益は5期連続で増加する見込みであります。なお、販売費及び一般管理費には、東京証券取引所市場第二部への市場変更及び同市場第一部指定、並びに株式売出し関連費用 53 百万円や、平成 26 年 7 月期から再開した株主優待制度の実施に係る費用 68 百万円等が含まれております。さらに、経常利益については5期連続で増加し、創業来最高益を更新する見込みです。

一方、貸倒引当金繰入額 197 百万円及び法人税等 658 百万円の計上を見込んでいることにより、当期純利益については前回予想を下回る見込みであります。

以上の状況を踏まえ、当社グループの平成 26 年 7 月期連結業績は、売上高は前回予想と同様の 26,500 百万円（前年同期比 6.0%増）、営業利益は前回予想と同様の 1,700 百万円（前年同期比 13.8%増）、経常利益は前回予想から 40 百万円減の 1,500 百万円（前年同期比 7.9%増）、当期純利益は前回予想から 300 百万円減の 590 百万円（前年同期比 27.0%減）となる見込みであります。

以上